



NOMURA

のむら商工振興会

第 72 号 会報

野村周辺地区の活性化と 魅力ある地域づくり

御挨拶



のむら商工振興会
会長

西村 博 邦

盛夏の候、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
また日頃は、当商工振興会の活動にご協力賜り深く感謝いたします。

元日に発生した能登半島地震で能登地方のみならず、高岡地域も大きな被害を受けました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。
そして一日も早く復旧復興されますようお祈り申し上げます。

いち早く多賀城・七ヶ浜商工会より安住会長が復興支援として見舞金を当商工振興会へ届けて頂いたことに深く感謝いたします。

本年、地域活性化の取り組みとして会員でもある地元の高岡向陵高校のインターンシップ事業の受け入れと、スポーツを介してのまちづくりとして会員企業に在籍の富山ドリームスの選手によるスポーツ教室開催という新しい2事業を推進し、さらなる野村地区の発展に寄与できればと思います。

結びに、会員の皆様には従来の事業(サマーフェスティバル等)ともどもご協力・ご支援賜りますようお願いすると共に、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

目次

のむら商工振興会 西村会長 御挨拶	1
音と光の祭典 サマーフェスティバルのむら 2024	2
第37回 定期総会	3
「のむらで働こう」事業 インターンシップの受け入れ	4
多賀城・七ヶ浜商工会より見舞金	5
第24回 会員訪問シリーズ 山辺事務機株式会社	6
会員リレー	7
編集後記	8

令和6年能登半島地震により、被災されました皆様、及び関係者の皆様、心よりお見舞い申し上げます。
1日も早く復旧、復興されますよう、心よりお祈り申し上げます。

がんばろう! 北陸!

音と光の祭典

サマーフェスティバル のむら2024

8月4日(日)

庄川河川敷公園午後5時から(雨天順延なし)

サマーフェスティバル翌朝(5:00~6:00)会場周辺の清掃を行います。
皆様の御協力よろしくお願い致します。

● 北日本新聞納涼花火大会
● ステージショー
・アイムジップ ・寅

● 第3回ジャンボクイズ大会
● 納涼夜店コーナー



のむら商工振興会

主催／のむら商工振興会 共催／北日本新聞社
後援／高岡市・高岡商工会議所
野村地区連合自治会・野村自治振興会



第37回

定期総会



令和6年5月16日(木)、高岡商工ビルにおいて、のむら商工振興会第37回定期総会が会員多数出席のもと、盛会に開催された。

西村会長が開会挨拶のあと議事に入り、令和5年度事業報告及び収支決算報告、令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について提案され、慎重審議の結果、原案どおり可決された。

また、総会終了後、特別講演として、富山県危機管理局長 武隈俊彦様が「令和6年能登半島地震の被害状況と今後の課題」をテーマにご講演された。

なお、講演会後、同商工レストランにおいて高岡市長(代理)産業振興部長 式庄寿人様、高岡商工会議所副会頭 菅野克志様、同会参与 富山県議会議員 瀬川侑希様、同会参与高岡市議会議員 坂林永喜様、北日本新聞社取締役西部本社代表 木村聡様、野村地区連合自治会長 腰雅信様、野村自治振興会長 川端一則様、特別講演講師 富山県危機管理局長 武隈俊彦様のご来賓をお招きし、会員相互の親睦を深めた。



「のむらで働こう」事業 インターンシップの受け入れ



令和6年3月上旬、いわせの部会では「のむらで働こう」事業の一環として高岡向陵高等学校の2年生の生徒を対象としたインターンシップ受入事業を実施いたしました。

本会員企業数155社に対して受入可能企業が25社、その中で18社へインターンシップ希望があり、38名を受入れました。

地元の中小企業は様々な職業があります。職業選択の幅を広げ、働くことの意味や地域への貢献など、先輩や会社社長から直接聞ける有意義な機会になったと思います。

令和6年度は、8月と12月の2回実施していくことで準備を進めております。

<高岡向陵高等学校 宮袋校長より>

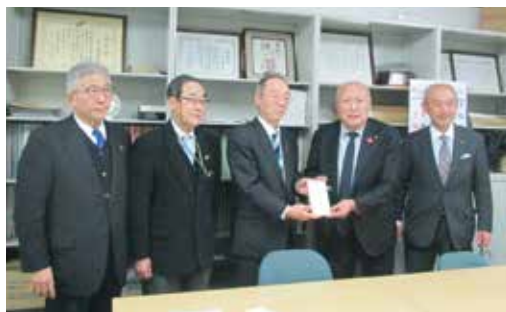
高岡向陵高校の現3年生は3月上旬、地元の「のむら商工振興会」会員企業のご協力のもと、インターンシップを実施しました。今回の就業体験を通じて、生徒たちは地元企業の親身な対応を実感し、自分が働きたい企業や業種を具体的にイメージできるようになり進路選択の参考になると考えています。

キャリア教育のさらなる充実を図るため、今年度は8月と12月の2回にわたり、2年生の就職希望者が2つの業種を体験する準備を進めています。学校単独でのキャリア教育には限界があり、地域企業のご協力が生徒の就業観を育む上で大きな力となることを改めて実感しました。この体験をきっかけに、地元企業で就業する生徒が増え、地域の活性化に貢献できるよう努めてまいります。

今後も、地域と連携しながら、生徒の将来に役立つ教育を提供していきたいと考えています。のむら商工振興会の皆様には、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



多賀城・七ヶ浜商工会より見舞金



令和6年1月22日(月)、宮城県の大賀城・七ヶ浜商工会(安住政之会長)が、当会事務所を訪問され、能登半島地震の復興支援として、当会へ見舞金50万円を届けて頂きました。

当会は2011年、東日本大震災で被災した大賀城・七ヶ浜商工会に義援金を寄贈。以来、当会は同商工会の特別会員として交流しています。

当会は、この見舞金50万円を市内でも被害の大きかった地域への支援として、1月23日(火)に高岡市へ贈呈しました。



「のむタク」の本格運行について



「のむタク」は、野村地区まちづくり協議会が実施主体の地域タクシーです。高齢者をはじめとする野村地区にお住まいの方々を対象とし、あらかじめ設定された時刻と停留所の中から、利用したい時刻と停留所を事前に予約して利用する乗合タクシーです。

本格運行では、会員登録と年会費の導入やLINEによる予約方法の追加、利用料金の見直しを行って運行します。

今後、のむタクの広報活動に取り組み、多くの人に知ってもらうとともに利用促進の検討を行い、地区にお住まいの方々が「のむタク」に乗って元気に外出してもらい、活気あふれる野村となるよう安全・安心に暮らし続ける環境の整備に取り組んでまいりたいと思っています。

野村地区連合自治会 会長 腰 雅信



常に最新の情報を提供することで、 お客様のビジネスの成長をサポートしています。

山辺事務機株式会社は1977年に創業し、地域の企業の皆様に支えられ、現在高岡市蓮花寺に本社を構えています。「事務機」の名前の通り、オフィスで使用する事務機器（主に複合機）の販売とメンテナンスを主たる事業としてきましたが、世の中のデジタル化に伴い事務機器からIT機器へ、オフラインからオンラインへと1,000社を超える中小企業のオフィスのIT化に携わってまいりました。また、最近ではデジタル技術を利用して課題を解決するいわゆるDX（デジタルトランスフォーメーション）にも取り組んでいます。

「事務機屋なのにそんなこともしているの?」と言われるように、現在は事務機器類に加え、通信、ネットワーク機器、サーバーセキュリティ対策、ホームページ制作、各種ソフトウェアの導入支援、最適なオフィス環境を整えるためのオフィスリニューアル提案・施工工事など、オフィスのIT化・DXに関する多くのニーズに対応し、ハードウェアやソフトウェアの導入から運用・補助金申請支援まで一貫してサポートしています。

自社の課題は他の中小企業でも共通する課題と捉え、社内において自社の課題を解決しつつ、取引先の課題を解決しようと日々研鑽を積んでいます。最近の課題として人材不足があげられます。自社においても採用活動に力を入れていますので、採用サイトの作成や採用ピッチ（説明

会用）資料の作成などのサービス展開も始めています。

また、山辺事務機は、若い社員が多く活躍していることも特徴です。新しいアイデアや技術を積極的に取り入れ、常に最新の情報を提供することで、お客様のビジネスの成長をサポートしています。困ったことを共に解決し、実現したい夢をサポートする姿勢で、地域の企業と共に成長を目指しています。

このように、山辺事務機はオフィスのIT化・DX化を通じて地域の企業の成長を支援し、若い社員が活躍する活気ある企業です。オフィスのIT化やDXに関する困りごとは山辺事務機にお任せください。



■オフィスのお悩み解決 山辺事務機コーポレートサイト

■補助金の申請 とやま補助金.com

■HPの管理・制作のご相談 ホームページ制作『Webeey』

■オフィスのリノベ・リフォーム とやまオフィススペース.com

雨もりなど住まいの困ったに おこたえます

屋根・外装・家屋修繕 株式会社 川津 代表取締役 **川津 忠久**



屋根・外装・家屋修繕 株式会社 川津は平成13年に事業を始め、20余年が経過しました。長きに渡り事業を継続できた事は地域の皆様方のご愛顧の賜物であると深く御礼申し上げます。

屋根・外装・家屋修繕 株式会社 川津ではリフォームよりも小規模な雨もり修繕など、家屋の修繕業務を行っています。近年は豪雨・強風・大雪等災害も多く、災害保険申請のお手伝いにも力を注いでいます。

1月に発生した令和6年能登半島地震では

多くの方が被災され、深くお見舞い申し上げます。破損した屋根や外壁等の修繕にも対応しております。何事も無いように見えても知らず知らずのうちに屋根・外壁に損害が発生している場合もありますので、定期的な点検も強くお勧めいたします。

「家屋修繕のスペシャリスト」としてスタッフ一同これまで以上に事業に邁進いたしますので、地域の皆様ならびにのむら商工振興会会員皆様方のより一層のご愛顧いただけますと幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。



理事会の開催

令和6年3月8日(金)、高岡商工ビルにおいて、のむら商工振興会令和5年度第2回理事会が役員多数出席のもと、開催された。

西村会長が開会挨拶のあと議事に入り、令和5年度事業報告及び収支決算見込み報告、令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について提案され、慎重審議の結果、原案どおり定期総会に上程することで承認された。

また、終了後、同商工レストランにおいて会員相互の親睦を深めた。



仏事を通して社会に貢献して いきたいと考えています

株式会社 大越仏壇 取締役社長 **大越 則夫**



「日本の心」をお伝えする。親孝行する心、ふるさとを愛する心を仏事を通して社会に貢献していきたいと考えています。「情けは人の為ならず」と言いますが、善い心で行ったことにより、自分が優しい気持ちになる。自然と行為ができるようになる。そして周りの協力も得られる。というように自分に返ってきます。

お仏壇やお墓に絶えずお花を飾る行為がまさに、その行為にあたります。

それができている世の中は、互いに感謝できている社会だと思います。私たちは会社の仲間たちと一緒に、そんな地域作りの実現と継続に向けて努力していきます。



●大井佳隆さんを偲ぶ

前相談役の大井佳隆さんが、去る2月13日にご逝去されました。

同氏は、のむら商工振興会創立時の設立メンバーでもあり、永年、副会長としても、歴代3人の会長を補佐し、振興会のイベント等では自ら陣頭指揮を取り、又会員に対しては、親睦と調和を図り、振興会を一つにまとめてこられた功績は本当に感謝の念に堪えません。

あたためまして、ご冥福をお祈りいたします。

(広報部会一同)